

「下請けから元請けへ」

## 経営革新の支援受ける

カワキタエクスプレス

【三重】「下請け企業から元請け企業への脱皮」をめざす㈱カワキタエクスプレス（亀山市）は、このほど中小企業庁の経営革新支援法の承認を受けた。

政府系金融機関の低利融資制度、公的融資、助成金などが支援される。

同社のテーマは「受注・管理・人材育成システムの構築と元請け企業への脱皮」。GPSやデジタコの情報を使って、荷主からの問い合わせに即時に対応、効率的な配車や実車率の向上をめざす。また、データを一元化することによって、欲しい時に欲しいデータを取り出すことが可能となり、人材教育にも役立つ。

評価基準や数字の根拠など、自分の手で計算した川北辰実社長。「苦勞したけど、自分でやってよかった」と振り返る。

「経営計画や資金計画を作成することで、車の購入や雇用など実際の業務に関する具体的なイメージが持てる」ことが最初の収穫と語る。計画を作り、実行するために自分が何時、何をすべきなのかが見えたことで「自分がどうありたいかを考えられた。チャレンジした意味があった」という。

今後は「『カワキタエクスプレス』というブランドで仕事をするために、教育やデータを積み重ね、引越しを切り口に亀山・鈴鹿・四日市の地域一番を目指す」。(三輪 功)

